

NEWS LETTER

■ なんばた グールグル ■

Vol.20

2024.4

新しい年度が始まり、新入学生や新社会人が緊張の面持ちで道を行き交う季節となりました。今回の NEWS LETTER は、年初めのもちつき交流会の様子と、近年人気が高く種類も豊富なめだかを全国規模で販売している方の紹介です。なんばたグールグルで地元の魅力を再発見！

今月の TOPICS P1: 山崎圭吾さん P2:まちづくり協議会もちつき交流会の様子

めだかの可能性のおもしろさ

めだか屋 うなとろふぁ〜む代表

山崎圭吾さん

やまざき けいご



うなとろふぁ〜むは改良メダカの専門店です。私は6歳頃に初めて採取したメダカが嬉しくて、それから生き物の虜です。2012年に所沢で金魚(らんちゅう)屋を始めましたが、やはりメダカだけでやっていきたいと、妻と二人で一念発起し、2013年にこの上南畑で開業しました。

メダカは環境さえしっかり整えれば簡単に繁殖し、自分好みのオリジナルの品種が作れることが魅力です。その可能性は無限大です。店名の由来は？とよく聞かれますが、単純に私が好きなウナギ・まぐろ・トロロなどの言葉の略です。不思議に思うことで心に刻まれやすく、なんで？と思わせる為にわざと面白い名前をつけました。また、誰もが分かるひらがなにして、気軽に来ても

らえるように柔らかいイメージにしました。

店舗は私と妻を含めて6人で営業しております。11年やっているということもあり、知名度もおかげさまでうなぎ登りとなり、日本全国北は北海道から、南は沖縄県まで、年間最高1万人を超えるお客様がお店に来てくださったこともありました。そして、年間3,000~4,000件ほど全国に発送しています。

この南畑でやってこられたのは地域の人の理解とやさしさだと思います。今では富士見市のふるさと納税の返礼品にもなるくらい定着することが出来て、たいへん嬉しく思っています。

そして1年後くらいには、難波田城公園近くに新しい販売所も予定しており、そこではメダカと多肉植物などを扱っていこうと思っています。興味がある方は遊びに来てください。

ご家族でも楽しめると思います。



うなとろんぐ

🕒13:00~日没

🚫火・水

📍富士見市上南畑 3022

☎080-4438-9292



上南畑の店内



準備中の新しい販売所



パンドラ(2024 新作)

南畑まちづくり協議会

もちつき交流会を開催しました



毎年恒例のもちつき交流会を開催しました。冷たい小雨が降っていましたが、開始早々から多くの来場者で賑わいました。

今回は子ども食堂『なんばたキッチン』と合同企画し、豚汁も振舞いました。冬に食べる熱々の豚汁は、美味しさが一層増しますね。

また、つきたてのきなこ餅・あんこ餅・大根の辛み餅は、子どもからご高齢の方まで大勢の方々に楽しんでもらいました。

更に『楽しもうボードゲームの会』にもご協力いただき、コロコロゲームのコーナーも設けました。ビー玉を転がして遊べる手作りのゲームは、種類がたくさんあり、子どもたちに大人気でした。



NANBATA
MAP

■ なんばた グールグル掲載希望者募集 ■ 掲載料は無料です

◎農業 ◎商業 ◎工業 個人事業主 OK!
EX) 飲食店、食品販売店、農産物直売所、観光農園、園芸店、工芸店、薬局、建築関係
自動車整備関係、理容院・美容院、コンビニエンスストアなど

■ 南畑地域まちづくり協議会とは…？ ■

地域の少子化を危惧し、南畑住民有志が中心となって、平成21年に発足しました。豊かな農地を残しつつ、住民が安心して住み続けられるまちづくりを目指しています。様々なまちづくり活動を展開していくことで、住みよい地域を自分たちの手で形成していきます。

■ 農バルプロジェクトとは…？ ■

南畑地域の活気と賑わいを作り出すため、南畑地域の食と農を中心とした事業者のネットワークをつくり、農業・商業等の活性化を図るとともに、地域の特色を楽しみながら、地域内外の市民に南畑の魅力を知ってもらう事業を作り出そうという新しいプロジェクトです。

農バルとは、南畑の特徴である『農ある暮らし』と『バル(人々が集う場所)』をイメージしたものです。

